

[一般教養科]

[区 分 A]

佐渡 一邦

On the Metaphorical Use of Tense Systems in English

佐渡一邦

*1 新居浜工業高等専門学校一般教養科

甲南英文学 No. 31, pp. 97-118, (2017. 7)

英語の時制において現在形であるにもかかわらず未来の事柄を表す表現の形式と意味の不一致を体系機能文法における文法的比喩の観点から研究を行った。未来用法は主節の中で用いられるもの、従属節のみで用いられるもの2種類に分けることができる。

前者はスケジュールなど現時点で既に知られている事柄である。他にも自然界で繰り返し起こる出来事などが同様の例である。この用法は本来未来形で表すべき内容が現在形で表され、意味の移転が起こっているため文法的比喩の一例として扱うことが妥当である。

一方、後者の例は従属節の内容は現在知られている事実ではなく、文法的比喩で説明することができない。定型節の中には非指示的、すなわち現在を起点として解釈しないものがあり、この場合起点が幅広い文脈から推測されるという説明が妥当であるとした。

平田 隆一郎

Introducing Mental Health Support in Engineering Education at Niihama College

R. Hirata*1, J. Hamai*1, M. Tauchi*2, A. Shinohara*2, E. Mori*3, S. Takekata*2, H. Hirazawa*4, and M. Asato*5

*1 新居浜工業高等専門学校一般教養科、*2 愛媛県西条保健所、*3 愛媛県今治保健所

*4 新居浜工業高等専門学校環境材料工学科、*5 新居浜工業高等専門学校数理科

Proceedings of ISATE 2016, The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, pp445-447, (2016. 9)

This paper reports the mental health education that we conducted at Niihama College. Cooperating with Saijo Public Health Center, we gave lessons to first-year students. These lessons aim to support students' mental health and to improve their communication ability. Our method is based on cognitive behavioral therapy. We also adopted the method of active learning in the class, such as group work and presentation. We believe this helps to nurture the ability of independent learning and communication. We carried out a questionnaire to receive feedback from the students and to check their level of understanding. This paper analyzes and evaluates our activity. We finally discuss the importance of mental health support in engineering education and recommend introducing it in the curriculum of National Institute of Technology.

[区 分 B]

木田 綾子

旅と啓蒙—近代黎明期のドイツ文学における旅の表象とその変遷— ゲーテのロマンにおける旅と物語

市田せつ子*1、小林英起子*2、田口武史(編者)*3、木田綾子*4、武田利勝*5

*1 東洋大学国際地域学部、*2 広島大学大学院文学研究科、*3 長崎外国語大学国際コミュニケーション学科、*4 新居浜工業高等専門学校一般教養科、*5 九州大学人文科学研究院

日本独文学会研究叢書 119号、pp49-64、(2016.10)

18-19世紀における旅と啓蒙思想の関係、啓蒙活動としての旅および旅の表象を考察した本論文集において本稿は、ゲーテのロマンにおける旅人の語る話を啓蒙の観点から分析している。

芥川 祐征

学校管理職養成講習テキスト：第Ⅱ部「学校改善ユニット」

(学校管理職養成講習事業運営委員会編集)

早川三根夫 *1 村上祐介 *2 篠原清昭 *3 大野裕己 *4 芥川祐征 *5 棚野勝文 *3 石井山竜平 *6
阪根健二 *7 末松裕基 *8 田村知子 *3 石井英真 *9 平澤紀子 *3

*1 岐阜市教育長 *2 東京大学大学院教育学研究科 *3 岐阜大学教職大学院 *4 兵庫教育大学教職大学院

*5 新居浜工業高等専門学校一般教養科 *6 東北大学大学院教育学研究科 *7 鳴門教育大学教職大学院

*8 東京学芸大学教育学部 *9 京都大学大学院教育学研究科

岐阜大学教職大学院、pp. 33-39、(2016.6)

(担当：第5章「学校ビジョン・学校経営計画」)

本稿は、学校改善に寄与する学校経営計画の立案方式について提示したものである。計画段階(Plan)においては意識の共有と意思決定集団の編成を前提として、実施段階(Do)のために短期的な目標の明確化と行動計画の作成を行い、改善段階(See)に備えて信頼関係を構築しておくことが重要となる。また、校長の異動が短期的であることから、後任のリーダーシップを育成するために、中長期的な目標設定と継続的な学校評価が必須である。

芥川 祐征

世界の学校管理職養成：校長を養成する方法

(篠原清昭編集)

篠原清昭 *1 芥川祐征 *2 棚野勝文 *1 辻野けんま *3 大野裕己 *4 平澤紀子 *1 田村知子 *1
三尾寛次 *5 山崎保寿 *6 末松裕基 *7 牛志奎 *8 高鐫 *9

*1 岐阜大学教職大学院 *2 新居浜工業高等専門学校一般教養科 *3 上越教育大学教職大学院

*4 兵庫教育大学教職大学院 *5 岐阜県立関高等学校 *6 静岡大学教職大学院 *7 東京学芸大学教育学部

*8 仙台大学体育学部 *9 済州大学校

ジダイ社、pp. 10-27、(2017.2)

(担当：第1章「日本の学校管理職養成の歴史」)

本稿は、校長養成・免許状制度が実施されていた戦後初期日本(1949-1954)における法的な資格基準と、それに基づく養成課程の制度(system)および内容(contents)の特徴をまとめたものである。この制度は当初、旧帝国大学・文理科大学の教育学部に設置された校長養成課程において全国的な規模で行われていたが、喫緊の人員不足に対処するため教育指導者講習(IFEL)において現職校長に対する単位認定講習を行うことによって制度的に補完されていた。

[区 分 C]

野田 善弘

柳詒徴与日本

野田善弘*

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

新学衡 第1集、pp33-44、(2016.10)

本稿は、筆者が平成25年3月に発表した「柳詒徴と日本」(『哲学資源としての中国思想』所収)の中国語訳である。南京大学が「学衡研究院」を設立し、中華民国時代の東南大学(南京大学の前身)が出版した学術雑誌『学衡』の伝統を受け継ぐことを旗印に、国内外の研究者の論文を集めて創刊された。筆者に論文提供の依頼があり、創刊号に掲載されることとなった。(王晴佳訳)

濱井 潤也

「実際の犯罪率は低い」は慰めになるか?——沖縄基地問題における米軍関係者の犯罪と県民感情についての哲学的考察

濱井潤也

新居浜工業高等専門学校一般教養科

新居浜工業高等専門学校紀要第53巻、pp53-60、(2017.1)

メルケル独首相が「ドイツのマルチカルチュラリズム(多文化主義)は完全に失敗した」と述べてから早六年。連日飛び込んでくるシリア等からの移民・難民受け入れを巡る混乱のニュースはこの発言の先見性を如実に示している。そして我々は今、移民・難民に対するスタンスの違いがEUを瓦解させる原動力になる瞬間を目撃してすらいるのかもしれない。

しかし同様の問題に対して、カナダのケベック州は従来のマルチカルチュラリズムとの決別をいち早く決めることで未来を模索している。ここでは移民受け入れを推奨するカナダ連邦と、唯一のフランス系の文化を守るためにそれを拒否したい州との、いわゆる「ケベック問題」が長年論争的的となってきた。95年にはこの問題が独立をめぐる州民投票にまで発展し、州を二分する大論争を起こしている。そこでケベック州政府はこの危機を乗り越えるために、コミュニタリアンの思想家であるチャールズ・テイラーを共同委員長の一人に任命して「文化的差異に関する調整の実践をめぐる諮問委員会」を立ち上げ、新たな「インターカルチュラリズム」を提唱する事で、ケベック州の方針を示したのである。

日本においても、沖縄の基地問題はある種「ケベック問題」と類似した構造の部分を持っている。それよりも遥かに相違点の方が多いが、それでもケベック州が移民という異分子に対する不満をカナダ政府に向けるように、沖縄が米軍基地という異分子に対する不満を日本政府に向けている点は共通している。そして何より、冗談に過ぎないとしても日本からの独立が語られることがあるのは、日本中でも沖縄だけである。この共通点は、テイラーが「ケベック問題」において見出したリベラル・コミュニタリアン論争の構造を沖縄の基地問題にも応用しうる可能性を示しているとも考えられる。

本論では、テイラーが自己の哲学的思索を基に提唱した「インターカルチュラリズム」を手がかりに、沖縄基地問題に対して「何が言えるか?」を考察する事を目的とする。幾分実験的な試みのため、もちろん劇的な解決策などが出せるわけではない。しかしその際の着眼点として、米軍関係者によるひき逃げ、暴行事件やオスプレイ問題の度に噴出する沖縄の反発に対して、米軍関係者の犯罪率の低さや基地や助成金への沖縄の経済的依存状況を根拠にして主張されるいわゆる「沖縄わがまま論」の枠組みを対象として、「沖縄県民の集団的アイデンティティ」に対する配慮の必要性という観点から、幾許かの反論を試み

たい。

芥川 祐征

戦後日本における校長免許状の制度化と廃止

芥川祐征 *

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

教員を育て磨く専門誌、第 51 号、ジエース教育新社、pp. 29-33、(2016. 10)

本稿は、戦後初期日本（1949-1954）の諸法令における校長免許状制度の成立・改正・廃止の過程について通時的に分析したものである。占領初期に専門職として構想された校長職は、旧帝国大学・文理科大学教育学部の校長養成課程や、教育指導者講習（IFEL）において全国的に養成されていた。しかし、免許状の煩雑な取得要件から、行政事務の簡素化を目的として廃止され、教員としての職務経験を基礎とした学校職制として任用制度に変更された。

芥川 祐征

占領下日本の学校経営論における校長職の理論的特徴（2）

：「民主的解放的な経営論」の体系化と職務権限・責任の強調

芥川祐征 *

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

新居浜工業高等専門学校紀要、第 53 巻、pp. 61-70、(2017. 1)

（助成：科学研究費補助金「研究活動スタート支援」15H06817、平成 27-28 年度、研究代表者）

本稿は、占領下日本の「民主的解放的」学校経営論の体系化にみられる校長職の特徴を明らかにしたものである。従来の学校経営研究では、教育行政と学校経営の民主的関係の転換点として、講和条約の締結や地教行法の成立を契機として位置づけている。しかし、両者の結節点である校長職に着目すると、占領後期には各学校において校長の職務権限が軽視されており、その問題に対して職務権限や責任が過度に強調されたことに端を発する。

〔 区 分 D 〕

木田 綾子

葉柳和則・増本浩子・香月恵里・市川明 訳『デュレンマット戯曲集 第三巻』

木田綾子*

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

西日本ドイツ文学、第 28 号、pp35-38、(2016. 11)

2015 年に出版された、スイスの劇作家フリードリヒ・デュレンマットの戯曲集シリーズ最終巻所収作品を評している。

芥川 祐征

戦後初期日本における校長職の専門職構想

芥川祐征 *

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

科学研究費補助金研究成果報告書（研究活動スタート支援：15H06817）、pp. 1-6、(2017. 3)

本研究によって解明されたのは、校長職はもともと学校の技術的な援助および専門的な助言を行う「専門職」として構想されていたが、そこでの構想は、戦後教育法制の成立、「民主的・解放的な経営論」の展開、旧帝国大学・文理科大学における校長養成課程、IFEL 学校管理講座における現職教育課程、独立直後における戦後教育法制の改正・廃止を経ていくうちに、校長職は次第に教員を基礎とする学校職制として位置づけられたことである。

〔 区 分 E 〕

佐伯 徳哉

地域史からみた権門体制論の可能性

佐伯徳哉

新居浜工業高等専門学校一般教養科

大阪歴史科学協議会 5月例会

平成 28 年 5 月 21 日（土） 於：大阪市

1963 年に故黒田俊雄（大阪大学名誉教授）によって発表された日本中世国家論の概念は、発表後半世紀にわたって、中世における中央の国家機構論に大きな影響を与え続けてきた。そこで、この学説を再度検証しながら、さらに、この体制が日本の領域に階級的支配を伴いながらどのようにあまねく浸透し、支配を実現してきたかについて明らかにする必要性と、そのための新たな方法論について論じた。

佐伯 徳哉

平安末期藤原摂関家の石見知行国支配と海域交流の可能性

佐伯徳哉

新居浜工業高等専門学校一般教養科

島根県古代文化センター 客員研究員共同研究検討会議

平成 29 年 3 月 21 日（月） 於：島根県益田市

平安時代末期の石見国の知行国主であった摂関家藤原忠通が石見国を家産制的に支配したことを明らかにした。また、摂関家が石見国と併せて対馬支配を行うことにより、西日本海から対馬海峡にかけての海域秩序に摂関家の影響力を扶植しようとしたものであったことを明らかにした。

佐伯 徳哉

石見銀山世界遺産登録推進の思い出

佐伯徳哉

新居浜工業高等専門学校一般教養科

新居浜市市民講座

平成 28 年 11 月 29 日（土） 於：新居浜工業高等専門学校

石見銀山遺跡の世界遺産登録に至るプロセスと、その当時の世界遺産をめぐる動きを概論した。とりわけ、日本の前近代の産業遺産の価値として何を主張し、西欧中心の近代産業遺産との軋轢をどのように克服しながら国際的認知を得て登録にこぎつけることができたのかについて、講師が担当者のひとりとして実際に経験した内容をもとに述べた。

野田 善弘

近藤篤山の教え

野田善弘*

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

近藤篤山先生生誕 250 年記念講座「愛媛県の儒学者～篤山先生を偲んで～」(2016. 11. 6)

筆者は、平成 16 年に『伊予の陶淵明 近藤篤山』(共著)を刊行して以来、愛媛の漢学に関する研究・調査を行ってきた。今回、近藤篤山生誕 250 年を記念して顕彰事業を行うということで、西条市および小松史談会から講演の依頼を受けた。筆者は、近藤篤山の教えについて、特に幕末の「游学」にテーマを絞って、近藤篤山が幕末の日本社会の変化に敏感に応じ、子弟の教育に力を注いだことを明らかにした。

佐渡 一邦

現在の中の現在（現在進行形）の未来用法について

佐渡一邦

新居浜工業高等専門学校一般教養科

第 32 回甲南英文学会

2016 年 9 月

英語では現在進行形も単純現在も未来の内容を表すことがあるが両者の違いはアスペクトである。前者は未完了、後者はそれ以外を表す傾向が強い。

木田 綾子

枠物語として読むカフカの『城』——ゲーテのロマンと比較して

木田綾子*

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

ゲーテ自然科学の集い(2017. 3)

ゲーテは伝統的な枠物語の手法を用いながらロマンというジャンルを発展させた。これと比較しながら、カフカの『城』に見られる枠物語形式の手法を分析する。

木田 綾子

増殖するおしゃべり——枠物語として読むカフカの『城』

木田綾子*

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

カフカ研究会「2017 年春季研究集会」(2017. 3)

カフカの『城』を枠物語として読み、新たな解釈を試みる。その際、枠物語形式の文学において伝統的に用いられてきた設定から逸脱している点に着目し、そこにこの形式の発展性を見出す。

塚本 亜美

英語と米語の会話パターンの対照分析—アメリカ人の埋め草表現の多用—

塚本亜美

新居浜工業高等専門学校一般教養科

第 38 回社会言語科学学会大会

2016 年 9 月 4 日

第 38 回社会言語科学学会大会発表論文集、pp156～159、(2016.9)

一口に英語話者といっても、地域によってアクセントはもとより言い回しも異なるしゃべり方をしている。これまで英会話を聞いていて、他の国籍の英語話者と比べると、アメリカの方が頻繁に like という埋め草表現 (filler) を使っていることに気付いた。過去に収録した談話の中からアメリカ人とその他の国籍人々の発言を抽出して、アメリカ人の会話パターンの特徴を他者のそれと比較してみた。

平田 隆一郎

Introducing Mental Health Support in Engineering Education at Niihama College

R. Hirata*1, J. Hamai*1, M. Tauchi*2, A. Shinohara*2, E. Mori*3, S. Takekata*2, H. Hirazawa*4, and M. Asato*5

*1 新居浜工業高等専門学校一般教養科、*2 愛媛県西条保健所、*3 愛媛県今治保健所

*4 新居浜工業高等専門学校環境材料工学科、*5 新居浜工業高等専門学校数理科

ISATE 2016 Sendai, The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, (2016.9)

概要は前掲

濱井 潤也

人格とアイデンティティーチャールズ・テイラーの人格論とその応用可能性

濱井潤也

新居浜工業高等専門学校一般教養科

第 32 回政治哲学研究会 (2016.8)

2016年6月に行われた国民投票によって、イギリスがEUからの離脱を選択したというニュースは、世界中に衝撃を与えた。この問題の背景にあるものは予想に難くない。すなわち大部分は移民・難民問題に起因している事柄である。2015年夏頃から大々的に報道され、世界の耳目を集めるようになったシリア難民の受け入れ問題によって、それまでEUが綻びを何とか取り繕いながら持ちこたえてきた「多文化主義 (マルチカルチュラリズム)」はついに押し流されてしまったかのように見える。こうした現在進行形で津波のように押し寄せているかのようにイメージされるシリア難民の受け入れ問題に対して、異文化の人々と共存するという「多文化主義」の理想をより善い形で実践しうるヒントとして、本論ではチャールズ・テイラーのコミュニタリアニズムの構造について論じたい。というのも彼が最も力を入れて取り組んできたのが、故郷カナダのケベック州が抱える移民問題であったからである。同様の移民問題によってEUからの離脱を望んだイギリスと全く同じ構造がケベック州とカナダ連邦政府との間で見られていた2008年、テイラーはケベック州のカナダ連邦政府からの分離独立に反対する報告書 (通称: ブシャー・テイラーレポート) を執筆している。その中で「マルチカルチュラリズム」に代わる「インターカルチュラリズム」という独自の方針を打ち出したテイラーの記述には、従来型の「多文化主義」のどこに修正を加える必要があったのかについての重要な示唆が含まれているのである。

しかし彼は経済的な合理性や有用性によってこうした実践的問題にアプローチするのではなく、「私ほどのような生き方を善いと考えているか、そしてそれはなぜか」という善の根源にまで遡って思想を練り上げている。というのもこの問いはテイラーのコミュニタリアニズムにおいては「私とは何か」、すなわ

ち私のアイデンティティとほぼ同義である。ゆえに本論においては、まずは彼のコミュニタリアニズムの構造を、「私」すなわちそれぞれの「私」足りうる主体としての人間の「人格」に焦点を合わせて再構築することで、テイラーの思想の根源にある「人格」概念を明らかにしたいと考えている。その際には、彼が基盤としているヘーゲルの「人格」概念との比較を通じてその共通性と独自性を明らかにしたい。そしてその上で、「人格」をどのように捉えているかという観点から、改めて異文化の人々との共存という実践的問題への応用可能性を検討したい。

芥川 祐征

学校ビジョン・学校経営計画

芥川祐征 *

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

東海地区学校管理職養成講座、(2016. 7. 16)

本講演は、独立行政法人教員研修センターの平成 28 年度「教員の資質向上のための研修プログラム開発事業：教職大学院と教育委員会の協働による学校管理職養成のシステムとコンテンツの開発」にかかわる学校管理職養成講座の講師として、学校経営の計画段階に関する基礎的な概念や、近年みられるようになった「特色ある学校」の経営実践の事例から、学校経営に必要とされる校長のリーダーシップのあり方についてまとめたものである。

芥川 祐征

戦後日本におけるカリキュラム政策と社会科教育の位置づけ

芥川祐征 *

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

高等専門学校主権者教育プロジェクト第 1 回研究例会・研究発表 I、(2017. 2. 11)

(助成：科学研究費補助金「挑戦的萌芽研究」16K13591、平成 28-30 年度、研究分担者)

本発表は、戦後 70 年にわたる文部省の教育課程政策史における社会科の位置づけを主権者教育という観点から構造化したものである。戦後の教育課程政策は経験主義にはじまり、系統主義、学問中心主義、人間中心主義という変遷のなかで、育成すべき主権者像については、その時代の社会情勢や経済状況を色濃く反映したものであった。とりわけ、近年は情報化・国際化の流れから、OECD の 21 世紀型学力に基づく「生きる力」が求められている。

芥川 祐征

主権者教育の制度設計と「公共科」カリキュラムの新設構想

芥川祐征 *

* 新居浜工業高等専門学校一般教養科

高等専門学校主権者教育プロジェクト第 1 回研究例会・研究発表 II、(2017. 2. 11)

(助成：科学研究費補助金「挑戦的萌芽研究」16K13591、平成 28-30 年度、研究分担者)

本発表は、公職選挙法改正による 18 歳選挙権の成立にともなう主権者教育の制度設計と、次期学習指導要領改訂における高等学校「公共科」の新設構想について分析したものである。文部科学省の調査に基づく各自治体の試行的実践の結果から、今後は持続可能な社会の形成のために社会全体での「主体的・対話的で深い学び」が求められているが、主権者教育の実施においては教員の政治的中立性や情報リテラシーの涵養が課題とされている。